

スピリチュアル物語

30話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トランスマリOTT内スターボックス(要予約):1時間 \$60

メール相談:(要予約):majyotomoe@gmail.com \$16/1件(Paypal)



「そもそも神とは何だ？」
呟くウイザット。「ん、それは一言でも言えるし、難解な質問でもある…」指先で顎鬚をこよる仕草をしながらマグワートが唸る。そんな彼を、窓外の樹の上のフクロウがつぶらな瞳で見詰めている。「一言では？」マジリアルもそれに負けないつぶらな瞳で訊ねる。「愛じゃ」「愛？」面食らった顔のウイザット。「それは私達が誰かを愛する愛のことですか？」真摯な表情のマジリアル。「そうじゃ。神とは愛じゃ。但し、神の愛は真なる無条件の愛(アンコンディショナル ラヴ)。一方、ワシらの愛には肉体があるが故のエゴが混じり込んでお

る」「じゃあ僕達の愛は二セモノなのかい？」「いやいや、そういう意味ではない。神の愛のエッセンスは、たとえ肉体というエゴに繋がる要素を持っていてもワシらの魂の中には存在している」「では、私達の中にも神様は存在する」と？「そうじゃ。ワシらの中にも、そして、この地上の万物の中にも神は存在するんじゃ」「神は何処にでも存在する？」ウイザットが首を傾げる。「本来神というものはそういうものであるとワシは思うが、宗教としての神は信仰する尊崇・畏怖する対象であると捉えられておるな」「宗教によって神様が違いますよね」「そうじゃな。

ワシの見解としては、どの神様も本来は同じ1つの偉大なる存在。どの神様を信じようと、ワシの様に万物に神は宿ると信じようと、神は信じずに生きようと、その自由意志の下に於いて、真なる愛を生きようとトライすることが、神とは何かを知る1つの道のりでもあるとワシは思うんじゃが」「フクロウが全方向を見回すかの如く首をくるりと回し、ホウホウと鳴いた。



★これまでのお話(1~29話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com お話の続きは3月17日号をお楽しみに!